

## 授 業 概 要

授業のタイトル（科目名） 認知症の理解Ⅱ		授業の種類 (講義)・演習・実習)		授業担当者 山本美穂(実務経験者)	
授業の回数 15回	時間数(単位数) 30時間(2)	配当学年・時期 2年 前期	必修・選択 必修		
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <p>認知症の人の生活及び家族や社会との関わりへの影響を理解し、その人の特性を踏まえたアセスメントを行い、本人主体の理念に基づいた認知症ケアの実践につながる内容とする。</p> <p>[授業全体の内容の概要]</p> <p>認知症の基礎知識を学ぶ。認知症の症状に応じた介護のあり方を学ぶ。地域との連携と協働について学ぶ。</p> <p>[授業修了時の達成課題（到達目標）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症の人を支える家族の課題について理解することができる。</li> <li>・ 認知症の人の生活を地域で支えるサポート体制や、多職種連携・協働による支援の基礎的な知識を理解することができる。</li> </ul>					
<p>[授業のテーマ・内容]</p> <p>認知症に伴うこころとからだの変化と日常</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 認知症とは…ICFの視点に基づく認知症ケア、認知症高齢者の現状</li> <li>2 認知症とは…原因別認知症の特徴、認知症の行動・心理的理解</li> <li>3 認知症の人へのかかわりの基本…共感的理解と基本的態度</li> <li>4 認知症の行動・心理症状への対応…ケアとアセスメント</li> <li>5 認知症の行動・心理症状への対応…BPSDへの対応</li> <li>6 認知症への気付き</li> <li>7 認知症の進行に応じた介護…初期の認知症への介護、中期の認知症の状況と介護</li> <li>8 認知症の進行に応じた介護…後期の認知症の状況と介護、ターミナル期の介護</li> <li>9 人が生きることを支えるということ</li> <li>10 認知症への心理的アプローチ…パーソン・センタード・ケア、非薬物療法</li> <li>11 地域の力を活かす…<u>連携と協働</u></li> <li>12 家族の力を活かす…<u>家族への支援</u>（レスパイトケア）</li> <li>13 家族の力を活かす…介護家族の心理</li> <li>14 認知症に関する制度・関係機関</li> <li>15 まとめと試験</li> </ol>					
[使用テキスト・参考文献] 最新介護福祉士養成講座 認知症の理解			[単位認定の方法及び基準] (試験やレポートの評価基準など) 試験80%出席10%レポート10%		